

羅針盤



2019年7月5日(金) 第91号

＝ 7月のことば ＝

過去に後悔しなくていい。未来に怯えなくていい。そんなところを見るのではなく、今このときに集中しなさい。

アルフレッド・アドラー

(オーストリアの心理学者、1870～1937)

受験生になっているか！？

校内合唱コンクール後にマーク模試の結果が返却された。定期考査の成績処理が終わり、出欠席や欠課時数の本人確認の意味合いから前期中間段階での成績も知らされた。点数という意味ではなく、中身の振り返り・反省・復習などはできているだろうか。点数や偏差値だけを見て、上がったとか、下がったとか、というレベルに止まっただけではないだろうか。

模試は受験勉強においてはペースメーカーのようなもの。目標までの距離を測る・知る、目標に到達するために必要なことを確認する・更新する、学習成果の定着度を確認する、弱点を知る、、、受けて終わりにしていないか。定期考査も同様。学習成果の定着度を確認し、復習し、次は完璧を目指す意気込みが欲しい。

17期生諸君、受験生になっているか。相変わらず授業中に居眠りをしている者がいる。予習もろくにせず授業に臨む者がいる。明らかに答えを写しただけの課題を提出する者がいる。どうだろう、自分は受験生だと言えるか。教室の雰囲気壊していないか。仲間の足を引っ張っていないか。何度でも言う。早く受験生になれ。今週、センター試験まで200日を切った。

主権者として関心を持ち、行動しよう

昨日、参議院選挙が公示され、21日(日)が投票日になっている。2016年に選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げられた。17期生の一部も投票できることになる。主権者として極めて重要な

7月	曜日	行事等	週末課題等の予定	朝学習	センターまで
5日	金			国語	197
6日	土				196
7日	日				195
8日	月	平常課外(数学)(40分授業日)	英語提出	数学	194
9日	火	平常課外(国語)	数学提出	国語	193
10日	水	平常課外(数学)		英語	192
11日	木	小論文模試 平常課外(英語)	数学提出	数学	191
12日	金	平常課外(国語)(5校時授業)		国語	190
13日	土				189
14日	日				188
15日	月	「海の日」			187
16日	火	平常課外(英語)	英・数提出	国語	186
17日	水	平常課外(数学)		英語	185
18日	木	全校集会、夏期課外(理社①)	数学提出	数学	184
19日	金	夏期課外(理社②)		国語	183
20日	土				182
21日	日				181
22日	月	夏期課外(理社③)		数学	180

主権行使の形が、選挙での投票だ。昨年、17期生には、主権者は地域づくりの主体であるという考えから、地域課題の解決に向けた提言づくりに取り組んでもらった。今回は国政ということになるが、関心を持ち、しっかりと考えて行動して欲しい。

ところで、「年齢計算ニ関スル法律」と「民法143条」によると、「誕生日の前日の終了(24時)をもって年齢が加算」されることになっている。つまり、年を取る「時刻」は、「誕生日前日」が終了する「24時0分」。そして年を取る「日」は、「誕生日前日」。この満年齢ルールは、学年を分けるときにも適用されている。実は4月1日生まれの人は3月31日に「年をとる」とみなされるので、前の学年に入るのだ。ということは、現在「17歳」の人のなかにも、投票できる人がいるということだ。

初心忘れるべからず。夢は絶対に諦めない！ (「私の決意表明」その9)

「今年度の目標は進路実現です。今まで以上に学習時間を増やし、計画的に進めていきたいと思います。部活の面でも部長として書道部を盛り上げていきたいです」(1組 清野里那)

「自分の今の学力に対し勉強時間がかかり足りていないと思うので、時間を作って勉強に励みたいです。部活も引退するまで真剣に取り組みたいです」(1組 関根彩葉)

「一番の目標は自分に打ち勝つことだ。つい楽な方へと逃げてしまう自分、有言実行できない自分を変えていきたい。1秒1秒を大切に、毎日が思い出になるような生活を送ってきたい」(2組 高澤結那)

「この一年間、自分は時間の使い方を考えて過ごしたいと思う。3年生となり、受験を意識し、空き時間を有効に活用して勉強に取り組んでいきたい」(2組 松本大輝)

「大学で法律を学びたいと思っています。将来の夢はまだありませんが、私たちの生活の基礎を支える法律について知りたいのです。目標大学に入るため、日々前進していけるよう頑張ります」(2組 仁井田咲良)

「令和という新元号と共に、自分自身も新しい気持ちで残りの部活動、その先の受験勉強に全力で取り組んでいきたいと思う」(3組 佐藤隆伸)

「今年の目標は様々な芸術作品を見ることです。理由は将来何かしらの形で美術に携わる仕事につきたいからです。この一年で自分らしい作品にたどり着くことができた、そんな年にしたい」(3組 鈴木大陸)

「この一年、勉強から逃げません。模試、苦手な数学と古典、そして目標とする大学から逃げずに、1つ1つの事柄に丁寧に取り組みます。本番の日に全力を尽くしたと言えるようにします」(4組 佐藤夏乃)

「私の目標は甘えをなくすことです。つつい楽な方、楽しい方に流れてしまう自分、親に頼ってしまう自分があるので、自分に厳しく生活し、真の受験生になり自立したいです」(4組 根本由季)

「1番の目標は国公立大学合格。常に周りに支えられていることを考え、自分の限界を作らず、可能性を信じて最後まで諦めずに頑張りたいです」(5組 小林杏優)

「人生で一番勉強したと胸を張って言えるような年にし、今後の自信となるものにする。勉強ばかりでなく、何か美しいものに対して美しいと思える感情も忘れずに、今しか創れないものを創る」(5組 鈴木沙菜)

「目標を実現するための努力は欠かさない決意があってこそ実現可能な夢が存在する」(6組 鈴木翔太)

「最高学年として、受験生として、学校行事・部活・勉強のメリハリをしっかりと、全てのことに全力で取り組んでいきたい。その上で、楽しむことを忘れないようにしたい」(6組 高田翔)

「一級建築士になって大規模な様々な建物を建てたい。そのため埼玉大工学部に入ります」(7組 馬場貴大)

「一日の勉強が終わる前に「あともう少しだけ進めてから」の気持ちで毎日勉強に取り組んでいきたいと思う」(7組 本柳朱理)

「私は英語を頑張ります。どうみても英語が足を引っ張っています。文法が、問題を解くときに結びつきません。知識を増やすと共に、結びついていない知識を無くしていきます」(7組 國分晴花)

「受験生になります。センター試験までの日数も限られているので1日1日を大切に、勉強する量はもちろんのこと、質も上げて勉強に集中していきたいです。」(7組 橋本泰知)

「僕の決意表明は、学力、精神ともに大きく向上させる一年にすることです。そのためにクラス全体で奮起し合って、自分自身も努力を怠ることのないよう頑張っていこうと思う」(8組 七井海龍)

「一日一日を大切に過ごしていきたい。私は今年、東日本旅客鉄道(株)の就職試験を受けて、長年の夢を実現させたい。そのために残された時間を有意義に過ごして、悔いの残らないよう全力で挑んでいくと此処に誓う」(8組 濱尾貴也)

「新しい生活を新しい仲間と過ごしていくなかで、今までの二年間の集大成となるようにがんばっていききたい」(8組 滝田淳)

「より勉強に励まなければいけない。志望校に合格できるよう一生懸命に勉強していきたい」(8組 鈴木啓太)

「あまり受験生としての自覚を持っていないので、早く目標をはっきりさせ、差を理解したい。笑って卒業できるよう、最善を尽くしたい」(8組 下川司)

「私は東北大学合格を目指して、最後まで志望校を変えないことをここに誓います。ストイックに頑張ります」(8組 本田真菜)